

ロッキーズ日本語アカデミー 2012年度 シラバス

クラスレベル： つばさ組 2組 (3rd Grade and up)

対象年齢： 8歳以上

授業時間： 3時間 (9:00～12:00AM)

①授業の内容とねらい

読み聞かせやテーマによる発表、文化紹介、ロールプレイ、聴いて質問に答えるなどの活動を通して日本語でのコミュニケーション能力を高めていく。これまでに学習し定着したひらがな、カタカナ、漢字の読み書き能力、及び読解能力を使い、文法問題を通して、更に多くの語彙や文章に触れ、それらを表出していくことを段階的に学習する。また、語学学習の枠組みを超えた総合学習(教科学習の要素)を取り入れながらコミュニケーション能力に磨きをかけていく。また文を造り出すことへの意欲を向上させるため、読み書き力による段階的な作文練習も行う。漢字では、昨年までに導入した小学1・2年生に割り当てられている漢字(累計240字)に加えて、更に小学校3年生に割り当てられている63文字程度を視覚による識別ができ、読める、選べることを目標にしながら、書き順も導入していく。これまで導入した分については、漢字テストを利用してより細やかな復習を行い、アウトプットをも期待していく。可能な限り生徒の4技能によつての能力に合わせた対応を実施する。

②授業計画 (重点的に扱う内容)

【前期】 第1週～15週:

1・2年生既習漢字の復習と3年生に割り当てられる漢字の導入・学習、作文、文法、プロジェクト(ショートターム)

【後期】 第16週～27週:

2年生既習漢字の復習と2年生に割り当てられる漢字の導入・学習、作文、文法、ロールプレイ、プロジェクト(ロングターム)

【学期末】 第28週～34週:

2・3年生既習漢字の復習、作文、文法、プレゼンテーション

③教科書・参考文献

言葉と文法集中学習 小学校3年生、かんじだいすき(三)、文部科学省検定済教科書(国語【二年生(下)、三年生(上・下)】・音楽など)、その他 担任自作問題集など各種問題集

④評価方法

単元毎に進捗度・到達度の確認および評価を行う。個々の生徒の進捗・到達スピードを考慮し、相対評価ではなく、絶対評価を実施する。

⑤生徒・親への指示と伝達

学年が上がり学習量も増えるため、原則として遅刻や欠席はしないように心がけて欲しい。また日本語を話す保護者は、必ず1日15分意識的に日本語での会話の質を上げたり、読み書きの学習を行なったりする時間を作って頂きたい。そして学習事項の定着と蓄積を目的として、家庭の協力が必要な課題を出すので、保護者がお手本となって意欲的に取り組んで欲しい。保護者の方と学習の仕方や生徒の到達度についての情報を共有するために、小学部だけの懇談会や保護者会、個別面談を学期中に数回開催したい。